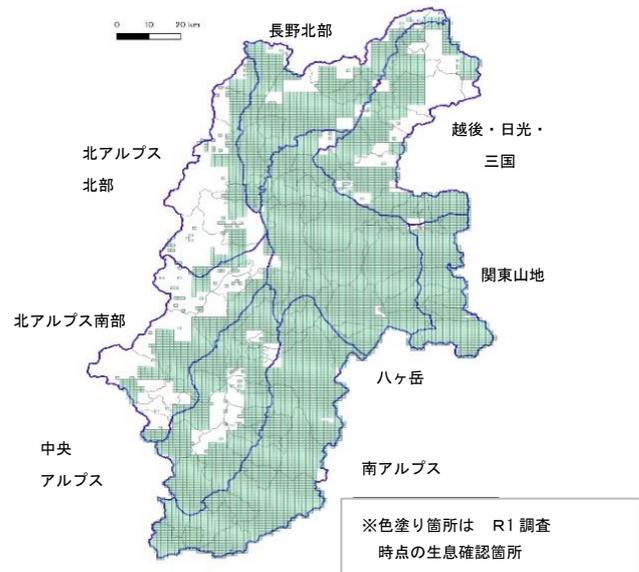


# 北アルプス地域のニホンジカ対策の概要について

## 県内のニホンジカ生息状況と捕獲目標

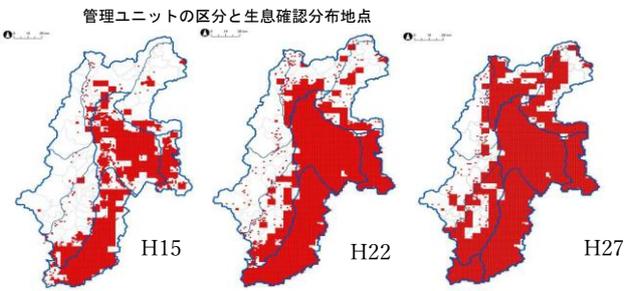
管理ユニット	推定中央値 (R1末)		計画目標
	個体数 (頭)	生息密度 (km <sup>2</sup> /頭)	年間捕獲数 (頭)
関東山地*	23,332	31.42	4,000
ハケ岳*	71,561	28.12	15,500
南アルプス*	59,360	24.88	11,000
越後・日光・三国	16,509	9.27	5,000
長野北部	7,971	5.33	1,500
北アルプス北部	8,339	4.94	500
北アルプス南部	8,134	6.42	500
中央アルプス	19,993	12.07	2,000
県全体	216,795	16.00	40,000



**全県捕獲目標 40,000 頭 / 生息 216,795 頭**  
 (中央値) (令和元年度末)  
 (124,406 頭 ~ 352,803 頭 : 統計解析ハーベストベースドモデルによる推定)

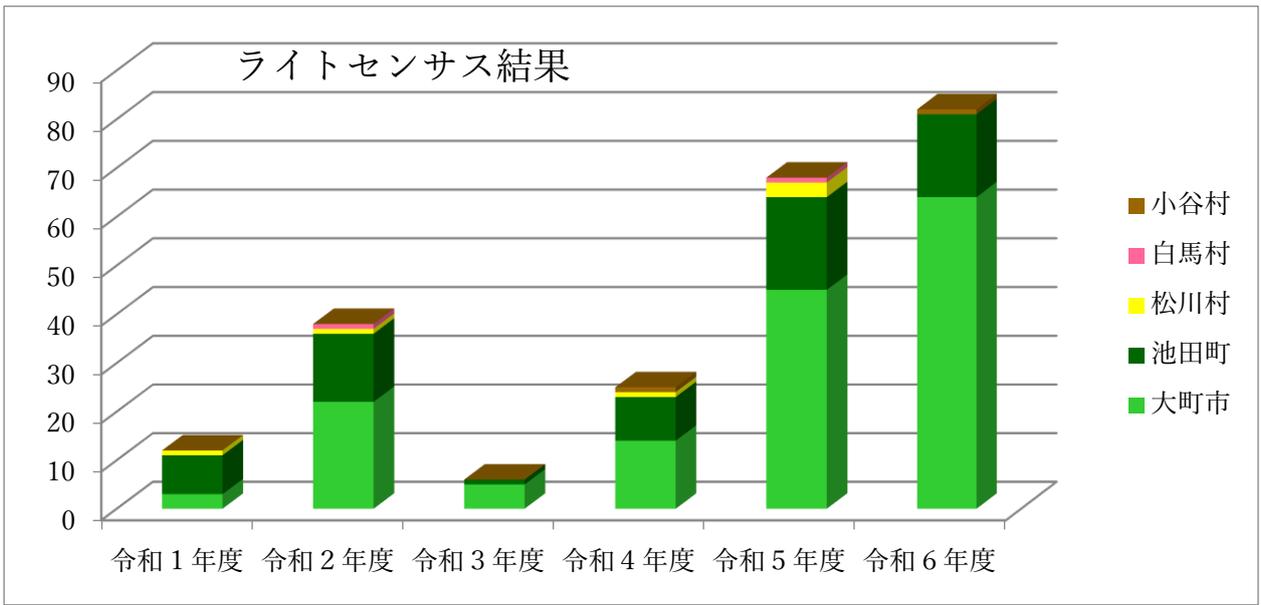
※特定鳥獣保護管理計画 (ニホンジカ) より抜粋

## 北アルプス地域での生息動向



【ライトセンサス調査による生息動向】

毎年同一時期に、同一路線で低速走行の車中からサーチライトをあて目撃情報をカウントする。経年調査することにより生息動向を把握できる。⇒大町市、池田町を主に増加傾向。北アルプス山麓も見え始めている。



	大町市	池田町	松川村	白馬村	小谷村	計
令和1年度	3	8	1	0	0	12
令和2年度	22	14	1	1	0	38
令和3年度	5	1	0	0	0	6
令和4年度	14	9	1	0	1	25
令和5年度	45	19	3	1	0	68
令和6年度	64	17	0	0	1	82

## 北アルプス地域での捕獲状況

【個体数調整】・・・許可捕獲(市町村許可:特措法により権限委譲)であり捕獲従事者は大北地区猟友会

【狩 猟】・・・狩猟期間「11月15日～2月15日(シカ、イノシシのわな狩猟は3月15日まで)」に狩猟登録者による捕獲

捕獲区分 オス・メス別	個体数調整(許可捕獲)			狩猟			総計		
	♂	♀	計	♂	♀	計	♂	♀	計
H27	43	29	72	38	24	62	81	53	134
H28	45	38	83	39	28	67	84	66	150
H29	38	54	92	43	42	85	81	96	177
H30	48	44	92	44	51	95	92	95	187
R1	48	37	85	23	26	49	71	63	134
R2	69	46	115	105	55	160	174	101	275
R3	77	64	141	96	67	163	173	131	304
R4	97	90	187	41	55	96	138	145	283
R5	135	92	227	60	51	111	195	143	338
R6(12月)	109	164	273			0	109	164	273

## 北アルプス地域での狩猟登録

※狩猟税；狩猟者の登録(目的税)

	H26	H27	H28	H28	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	単位:件
網 猟	5	9	8	8	5	6	7	7	6	5	6	
わな猟	117	127	125	125	127	144	154	159	168	183	203	
第一種銃猟	144	148	156	156	152	162	154	154	148	153	157	
第二種銃猟	4	4	4	4	5	6	6	6	6	5	5	
合 計	270	288	293	293	289	318	321	326	328	346	371	
												*令和6年度は、令和6年10月31日現在の数字

※令和6年度狩猟者登録 猟友会支部別内訳

	大町市大町	大町市常盤	大町市社	大町市平	大町市八坂	大町市美麻	池田町池田	松川村松川	白馬村白馬	小谷村南小谷	小谷村中土	小谷村北小谷	計
網 猟				1			2		2	1			6
わな猟	20	7	13	17	14	25	20	23	33	20	9	2	203
第一種銃猟	21	8	6	20	10	4	15	15	25	17	9	7	157
第二種銃猟	4				1								5
合 計	45	15	19	38	25	29	37	38	60	38	18	9	371
実人数	27	9	13	24	21	25	22	31	35	22	12	8	249

## 北アルプス地域での新たな捕獲の試行

### 【大町市美麻地区】（県林業総合センター効率的捕獲実証試験）

9月に自動撮影カメラ10台を活用してシカ捕獲箇所を選定し、10月に許可捕獲による捕獲作業を実施。くくりワナ見回り作業を若手林業従事者2名が行い、捕獲作業を猟友会が実施する捕獲体制での捕獲実証

⇒若手林業従事者の見回り、猟友会による捕獲作業体制の捕獲実証

☆捕獲効率・・・1日あたり1基で何頭捕獲できたか

3頭／（20基×30日）=0.005

### 【池田町広津地区他】（県林業総合センター効率的捕獲実証試験）

自動撮影カメラを活用してシカ捕獲箇所を選定し、約4か月間（7月～11月15日）にかけてくくりワナを設置し、捕獲作業を検証した。なお、自動撮影カメラは、林業総合センターで13台、林務課からもくくりワナ8基貸与し、池田町地域おこし協力隊3名が実施する捕獲実証

⇒自動撮影カメラを活用した比較的経験の浅い捕獲者による捕獲実証

☆捕獲効率・・・1日あたり1基で何頭捕獲できたか

37頭／（25基×135日）=0.011

### 【池田町】（令和6年度シカ広域捕獲支援業務：県森林づくり推進課発注委託業務）

捕獲候補地に、くくりワナとセンサーカメラを設置（20基）狩猟期間中の1か月間に誘引餌の給餌による捕獲活動の実施

⇒誘引捕獲による捕獲実証

☆捕獲効率・・・1日あたり1基で何頭捕獲できたか

9頭／（20基×30日）=0.015

### 【白馬村】（令和6年度シカ広域捕獲支援業務：県森林づくり推進課発注委託業務）

狩猟期前の1か月間に自動撮影カメラ30台を設置し、シカの生息状況を把握したうえで、赤外線ドローンを活用した猟銃（巻き狩り）による捕獲活動の実施

⇒誘引捕獲による捕獲実証

1回目（11/24）18名参加 発砲したが捕獲に至らず

2回目（12/11）12名参加 シカ2頭捕獲